

発行元:株式会社 エスビー商会 発行責任者:佐藤 克敏

住所:郡山市安積一丁目138 電話:024-945-1780 FAX:945-6696

ごあいさつ

昨今の整備業界においては特定整備制度が2020年に施行され、特定認証取得の動きが活発になっておりますが、弊社でもお陰様で2月に金屋テクニカルセンターにて特定認証を取得することができました事をご報告申し上げます。エーミング作業のご依頼も大変に増えており、弊社では常に最新の設備を追加し、また、エーミング講習会等による情報提供を継続しながら、皆様のお役に立てるように活動を続けてまいりますので、特定整備やエーミングにつきましてのご質問等がありましたら弊社営業まで気軽にお問合せを頂きます様宜しくお願い申し上げます。

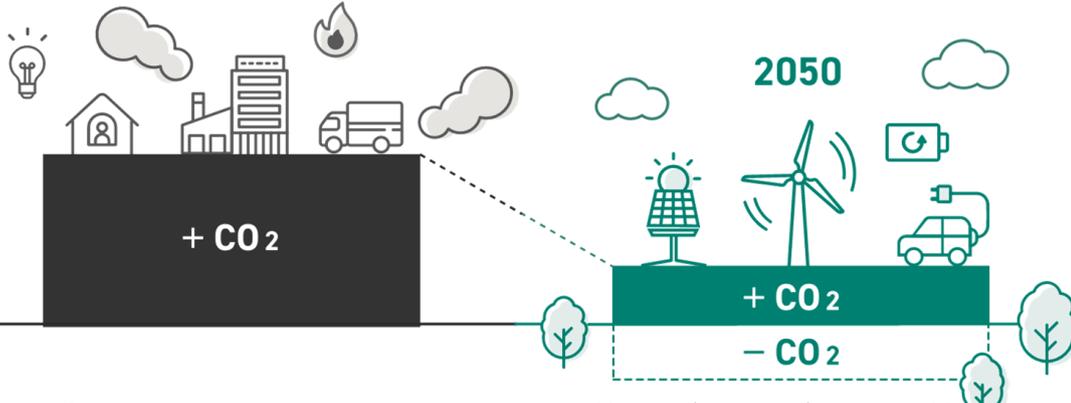
自動車産業を取り巻くカーボンニュートラル対応の動向

カーボンニュートラルとは 温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させることを意味します

2020年10月、政府は2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、カーボンニュートラルを目指すことを宣言しました。

「排出を全体としてゼロ」というのは、二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの「排出量」※ から、植林、森林管理などによる「吸収量」

※ を差し引いて、合計を実質的にゼロにすることを意味しています。



2021年10月31日から11月13日まで英国グラスゴーで開催された「第26回国連気候変動枠組み条約締約国会議（COP26）」は、世界各国の思惑がぶつかる中、会期を延長しながらも、世界の平均気温の上昇を1.5度に抑える努力を追求するとして成果文書採択して閉幕した。

COP26開催以前から欧州中心に「カーボンニュートラル=EV」とする図式が展開されるが、日本ではそれとは異なるスタンスを取っている。一例を挙げると、トヨタはカーボンニュートラルとは「モノを作る、作ったモノを運ぶ、そして運んだモノを使う、リサイクルしながら最後は廃棄する。その流れの中で発生するCO2を2050年までにゼロにしようという考え方」としている。

勉強会開催商品

- ☆ファンベルト・テンショナー
 - ☆ブレーキパーツ&フルード
 - ☆エンジンオイル
 - ☆ATF・CVTF
 - ☆自動車用バッテリー
 - ☆点火プラグ・O2センサー
 - ☆ワイパーブレード
 - ☆エレメント類
 - ☆ディスクパッド
 - ☆最新電子制御
 - ☆タイヤ全般
 - ☆ショックアブソーバー
 - ☆マフラー
 - ☆特殊フィルター
 - ☆長寿命クーラント
 - ☆CVT&W/P
 - ☆最新ブレーキシステム
 - ☆マニュアルクラッチ
 - ☆ハブベアリング
 - ☆エーミング
- 個別開催ご相談ください

出張勉強会
承ります



自動車産業を取り巻くカーボンニュートラル対応の動向

カーボンニュートラル実現に向けて、各国がガソリンエンジン車の販売数を規制する政策を打ち出しているが、そのスタンスはさまざまである。EUやカナダでは、PHVも含めた強い販売禁止が打ち出されているものの、ガソリン・ディーゼル等の内燃機関車（ICE）のみを販売禁止対象とする国や、ICEとHVを販売禁止対象とする国も多くある。日本は、新車販売について、乗用車は2035年までに電動車100%を実現し、商用車のうち小型車は2040年までに電動車もしくは脱炭素燃料車とし、大型車は2030年までに改めて2040年の普及目標を設定するとした。世界ではHVが販売禁止の対象になりつつある中、日本では現時点の2030年新車販売台数目標のうちHVを30~40%としており、HVを電動車の主力と位置付けている

次世代自動車の普及目標と、自動車の燃費基準

	2019年(新車販売台数)	2030年
従来車	60.8%(261万台)	30~50%
次世代自動車	39.2%(169万台)	50~70%※
ハイブリッド自動車	34.2%(147万台)	30~40%
電気自動車 プラグイン・ハイブリッド自動車	0.49%(2.1万台) 0.41%(1.8万台)	20~30%
燃料電池自動車	0.02%(0.07万台)	~3%
クリーンディーゼル自動車	4.1%(17.5万台)	5~10%

※経済産業省「2050年カーボンニュートラルの実現に向けた検討」を基に当社作成

私たちも取り組めるカーボンニュートラル！まずは身近なところから是非おすすめしてください！

適車適油で燃費改善
省燃費車には0w-16や0w-20のオイルのご利用をおすすめしましょう！

イリジウム/RXプラグ
ノーマルプラグからイリジウムプラグなどに変更することで点火効率アップ！

省燃費オイル

適正バッテリー
充電制御用バッテリーなどお車合った種類のご提案、良いもののご提案を

エコタイヤ
エコタイヤ使用で燃費改善！タイヤで燃費は変わります！

普段使われる消耗品に気を付けるだけで本来のお車の性能を100%発揮！温室効果ガス削減につながります！

【入庫促進対策しませんか？】5月頃から車検が減ると予想されます。

エアコン点検促進。点検を行いカーオーナー様の満足度が高いのがエアコン点検。エアコンはもはや欠かせないものであり急に使用できなくなると非常に困ります。シーズン本番前に点検を促すことによりカーオーナー様の安心を得られ、顧客満足にもつながります。

お客様の棚卸をし対象のお客様へDMを送付。

「シーズンインチェック」と題し、エアコンのチェックを中心にオイルなど、簡単に点検できる項目を無料にて行っています。これによりお客様との接点を増やすこともできています。

【DM作成のお手伝い】

当社ではお客様へ発送するDM作成のお手伝いを致します。
※ハガキ等材料費はご負担いただきます。



ご希望の方は当社営業担当までお願いします。

手洗い洗車がビジネスになる！

THE MOP ¥21,600	THE GLOVE ¥4,900	THE CLOTH ¥2,500	
THE WIPER ¥4,900	ECOSHAMPOO ¥6,900	THE SWEEPER ¥23,800	
			THE STEP ¥17,000

施工も売り方ももっと簡単にできる

ウォッシュマン+トニックによる「時短」と「効果化」と、洗車+撥水コーティングのわかりやすいメニューで洗車を商品化することができます。



初心者でも作業効率UP

初心者や女性、シニア層、アルバイトも即戦力に「洗える人」を増やして、現場の人材不足をカバーしながら新しい収益源を生み出せます。



既存サービスとの組み合わせで収益化

車検、整備、钣金などと組み合わせることで、顧客満足とサブ収益確保を実現。他店との差別化、付加価値アップにもつながります。



LINE 公式アカウント友達募集中

